

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和03年07月20日

計画の名称	南海トラフ地震等の広域災害に備えた誰もが安全安心に暮らせる地域づくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	令和02年度～令和02年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	高知県												
計画の目標	大規模地震時に滑動崩落のおそれの大きい大規模盛土造成地について、特に造成年代が古い盛土は地震に脆弱な可能性が高いことから、盛土の造成年代調査を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5	A	5	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R2当初)	中間目標値	最終目標値 (R2末)
1	造成年代が古い盛土は地震に脆弱な可能性が高いことから、高知県内（高知市を除く）で実施した第一次スクリーニング調査の結果より抽出した大規模盛土造成地について、盛土の造成年代調査を実施する。 高知県内（高知市を除く）で実施した第一次スクリーニング調査の結果から抽出した大規模盛土造成地の造成年代調査を調査する。 (造成年代調査の完了した大規模盛土造成地/大規模盛土造成地数)	0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R02	R03	R04	R05	R06			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	高知県	直接	高知県	—	—	宅地耐震化推進事業	造成年代調査	安芸市 他19市 町村	■					5	—	
												小計						5	
												合計						5	

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

高知県都市計画課内で実施

事後評価の実施時期

令和3年7月

公表の方法

高知県庁ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

造成年代調査の完了により、防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策の目標を達成することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

第二次スクリーニング計画に着手する市町村が増加した。

○特記事項（今後の方針等）

県下の大規模盛土造成地について、市町村が安全性の把握を行えるように必要な情報提供を行う。

○目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%
	最 終 実績値	100%

